

# 令和3年度 事業計画

社会福祉法人川崎市社会福祉協議会



# 目 次

## 川崎市社会福祉協議会

基本方針 . . . . . P 3

### 事業計画の内容 . . . P 5

1	法人運営事業	. . . . .	P 5
2	調査・研究事業	. . . . .	P 5
3	研修事業	. . . . .	P 5
4	企画・広報事業	. . . . .	P 6
5	区社協推進事業	. . . . .	P 6
6	助成事業	. . . . .	P 6
7	部会・委員会事業	. . . . .	P 6
8	福祉基金運営事業	. . . . .	P 7
9	資金貸付事業	. . . . .	P 7
10	共同募金事業	. . . . .	P 7
11	受託事業	. . . . .	P 8
12	ボランティア活動振興事業	. . . . .	P 10
13	あんしんセンター事業	. . . . .	P 11
14	地域生活支援SOSかわさき事業	. . . . .	P 11
15	総合研修センター管理経営事業	. . . . .	P 12
16	居宅介護等事業	. . . . .	P 13
17	老人いこいの家管理経営事業	. . . . .	P 13
18	老人福祉センター管理経営事業	. . . . .	P 13
19	公益事業	. . . . .	P 14
20	民生委員児童委員活動及び 川崎市民生委員児童委員協議会との連携・協働事業	. . . . .	P 15
21	災害活動関連事業	. . . . .	P 15
22	移送サービス等事業	. . . . .	P 16
23	その他	. . . . .	P 16

川崎市川崎区社会福祉協議会	. . . . .	P 17
川崎市幸区社会福祉協議会	. . . . .	P 23
川崎市中原区社会福祉協議会	. . . . .	P 29
川崎市高津区社会福祉協議会	. . . . .	P 35
川崎市宮前区社会福祉協議会	. . . . .	P 41
川崎市多摩区社会福祉協議会	. . . . .	P 46
川崎市麻生区社会福祉協議会	. . . . .	P 51

# 令和3年度 事業計画

## 基本方針

現在、日本を含め全世界で新型コロナウイルス感染症が蔓延し、社会を取り巻く環境が大きく変貌しています。感染症の影響を受けて、休職や失業による生活困窮、孤立や孤独、こどもや女性をはじめとした自殺の増加など、地域においても深刻な状況となっており、国が進めている地域共生社会での対応が求められています。

本会では、全国の社会福祉協議会と同じく生活福祉資金貸付制度の特例貸付を実施し、生活困窮者自立支援制度との連携により、生活保護に至る前のセーフティネット的な役割を果たしています。

また、市民からの寄贈によるマスクの回収・配布、市内社会福祉法人等との連携による食糧支援など、コロナ禍において独自の取組を行ってきました。

本会は、令和2年4月、7つの区社会福祉協議会と合併し、オール川崎社協として、「地域包括ケアシステムの構築」「地域防災力の強化」に精力的に取り組んできましたが、コロナ禍の今こそ、社協として存在の真価が問われています。

合併して1年が経過し、合併の目的である財政の健全化、地域福祉の推進に向けて、組織一丸となって取り組む決意を表すため、「地域包括ケア推進に向けた市社協経営改革の基本方針～社協骨太方針～」を令和3年3月に決めました。

組織経営計画については、令和2年度に中間評価として3年間の取組の進捗評価を行い、外部環境の変化と組織の内部課題への対応を図るとともに、スクラップ&ビルドによる計画的な事業の実施及び検証、人件費の抑制、組織力の向上と職員のスキルアップ、事業の見える化・分かる化に、引き続き取り組みます。

地域福祉活動推進計画においては、行政との協働作業により第5期計画を策定し、基本理念等は継承しつつ、5つの基本的取組、12の具体的取組を定め、重点的取組として、多種多様な団体との連携・協働を掲げるとともに、法人の公益的取組への支援、コミュニティソーシャルワークの機能強化を位置付けました。

災害ボランティアセンターへの対応については、川崎市・かわさき市民活動センター・本会の3者で協定の見直しを行い、今後想定される大規模災害に備えた運営体制の強化を図ります。

本会と各区社協は、社協が果たす役割・使命を改めて認識し、より経営基盤の強化を図るとともに、地域に根差した事業に力を集中し、社協骨太方針による体制整備を推進するため、次の4項目を重点事業として着実に遂行してまいります。

### ◆重点事業◆

#### 1 社協骨太方針による、地域包括ケアシステムの一層の推進

骨太方針においては、①足腰の強い組織運営の推進を目指す財務の健全化、②活動の見える化と担い手の育成を柱とする活力ある組織づくり、③コミュニティソーシャルワークの推進による地域包括ケアシステム推進の仕組みづくり、という3つの柱を掲げて、本会における経営改革の目指すべき方向性を明らかにしました。

今後は、骨太方針に掲げた目標の実現を目指し、組織経営計画及び地域福祉活動推進計画を着実に取り組むことにより、行政とのパートナーシップを押し進め、社協として

の役割と使命を果たしてまいります。

## 2 中間見直しを踏まえた組織経営基盤の強化

令和2年度に組織経営計画の中間評価を行う中で、これまでの検証を踏まえて、介護保険経営安定化基金からの期間を限定した一定額の充当、退職する職員の不補充・嘱託職員化、給与・退職金制度と人事評価制度の段階的見直し、介護保険等事業の収入増による財源の確保、魅力ある会員活動や協賛会費・寄附等の仕組みづくりを行います。

併せて、全ての事業・予算化の精査と財源確保、委託事業等の見直し、人材育成計画を推進、効率的な組織運営方法など、経営基盤の強化と財政健全化に取り組みます。

川崎市成年後見支援センターを川崎市から受託し、家庭裁判所や弁護士会等の職能団体との連携強化を図り、成年後見利用促進など権利擁護の取組を推進するとともに、効率的な運営方法を検討します。

総合研修センターを指定管理者として受託し、行政と連携を図りながら、地域リハビリテーションの推進を目指し、福祉専門職の養成に取り組みます。また、川崎市総合福祉センターは、指定管理期間内に大規模改修が計画されており、その影響を見据えて、総合福祉センターの円滑な運営に取り組みます。

7区の老人福祉（・地域交流）センターは、地域交流、多世代交流、介護予防拠点としての機能を強化し、指定管理事業のより効果的な運営を図るため一つの組織に統合します。

## 3 第5期地域福祉活動推進計画の推進

第6期川崎市地域福祉計画において、社会福祉協議会と行政が緊密な協働・連携を図ることが、地域福祉の向上に必要と考えられると位置付けられています。

このことから、本会は身近な地域の相談窓口として機能を発揮できるよう、第4期計画の重点的取組として推進してきた「住民主体による居場所づくり」に加えて、多様な団体・組織とのネットワークの協働・連携の強化の取組とともに、オール川崎社協による総合的な相談支援体制を構築します。

さらに、区地域みまもり支援センターとの連携による、地区カルテの活用による地域づくり、地域課題の解決に向けたプラットフォームの設置、小地域活動の推進とネットワークづくりなど、社協におけるコミュニティソーシャルワークの機能強化を図ってまいります。

## 4 想定される災害に備えた地域防災力の向上

令和元年10月に開設された「川崎市災害ボランティアセンター」運営の経験に基づいて、センターの在り方の検証について、川崎市・かわさき市民活動センター・本会の3者により元年12月から協議を重ねて、課題及び今後の対応の検証、災害ボランティアセンターに関する協定書と運用マニュアルの見直しを検討しました。

その結果を受けて、災害ボランティアセンターの役割・位置付け、3者の役割の明確化、全市と地域拠点の在り方、多様な媒体による情報発信、技術ボランティアの活用、災害ボランティア関係団体との協力体制、費用負担の在り方を明確化しました。

これらを踏まえ、協定書の改正、運用マニュアルの改訂を行うことにより、今後、想定される大規模災害に機動的な対応が図れるよう、災害ボランティアセンターの運営体制を強化し、地域防災力の向上に努めます。

## 事業計画の内容

### 1 法人運営事業【352,903千円】

【サービス区分事業活動支出 351,632千円】

【共同募金配分金 1,271千円】

理事会を中心とした円滑な法人運営を図るとともに、事務事業の効率的な運営に努めます。

- (1) 三役会、理事会、評議員会の開催
- (2) 監事会の開催、会計監査人監査の実施
- (3) 会員の増強

	R3 目標	R2 目標
協賛会員数	25	25

- (4) 苦情解決の実施と推進

### 2 調査・研究事業【762千円】

【サービス区分事業活動支出 662千円】

【共同募金配分金 100千円】

地域包括ケアシステムや地域福祉の推進に対する取り組みについて、調査・研究を行います。

- (1) 組織経営計画の推進
- (2) 地域包括ケアシステムや地域福祉の推進
  - ア 第5期地域福祉活動推進計画推進委員会の開催（年2回）
  - イ 地ケア会議事例集の配布による普及啓発
- (3) 人材育成計画の推進

### 3 研修事業【1,039千円】

【サービス区分事業活動支出 144千円】

【共同募金配分金 895千円】

「川崎市社会福祉協議会人材育成計画」に基づき、基礎となる研修、職位に応じた研修、業務に応じた研修を実施するほか、職場外派遣研修への参加を促進し、地域福祉の専門職としての資質の向上を目指します。また、新任職員等の定着を目的にメンター研修を実施します。

	R3 目標	R2 目標
研修数 (件)	10	14
受講人数 (延べ)	500	500

#### 4 企画・広報事業【6, 315千円】

【サービス区分事業活動支出 2, 765千円】

【共同募金配分金 3, 550千円】

社会福祉大会、広報紙・ホームページ等様々な機会を通して、市民への福祉の啓発・広報、情報提供に努めます。

ホームページ、広報紙等を連動し、効果的な広報活動を実施します。

- (1) 第58回川崎市社会福祉大会の開催（2021年10月26日）
- (2) 広報紙「川崎の社会福祉」の発行（年4回）・リーフレットの発行
- (3) ホームページの運用と管理（通年）・ウェブアクセシビリティの取組
- (4) 遺贈寄附のポスター・リーフレットの発行

#### 5 区社協推進事業【197, 134千円】

【サービス区分事業活動支出 196, 669千円】

【共同募金配分金 465千円】

各区社協の「地域福祉活動計画」に沿った取り組みに対し、必要に応じ連携や協働、情報提供を行い、市内の地域福祉活動推進の調整を行います。

また、地域包括ケアシステムの推進に向け、区・地区社協の取り組みを支援します。

- (1) 区社協事業との連携・協働
  - ア 区社協事務局長会議（年12回）
  - イ 地域課長会議（年12回）
  - ウ 担当者会議の開催（年9回）
  - エ 地域課職員研修の開催（年2回）
- (2) 地区・区社協役職員等の研修会の開催（地域部会事業）（年2回）

#### 6 助成事業【3, 836千円】

【サービス区分事業活動支出 3, 836千円】

福祉関係団体で実施する事業が効果的に展開できるよう必要な助成を行います

- (1) 社会を明るくする運動への協力
- (2) 民間老人いこいの家運営費助成事業
- (3) 民間社会福祉施設従事者福利厚生費助成事業
- (4) ふれあい活動支援事業の推進
- (5) 法定外緊急援護事業資金の交付（生活困窮者緊急援護資金）
- (6) 母と子のつどい補助金
- (7) 福祉基金による団体等助成

#### 7 部会・委員会事業【12, 447千円】

【サービス区分事業活動支出 11, 712千円】

**【共同募金配分金 735千円】**

本会の7部会及び委員会の課題に沿った事業を進めます。

- (1) 地域部会、法人経営者部会、施設部会（保育協議会、老人福祉施設協議会、障害者福祉施設協議会、児童・母子福祉施設協議会）、民生委員児童委員部会、保護司部会、障害者団体部会、ボランティア団体部会の開催、交流事業及び研修事業等
- (2) 各種委員会、種別会員会議の開催
- (3) 全国、関東ブロック、県、指定都市で開催される関係会議への参加、協力
- (4) 第63回大都市社会福祉施設協議会（川崎市）の開催
- (5) 川崎市保育まつり
- (6) 障害者週間キャンペーン事業
- (7) 子ども虐待防止運動事業

**8 福祉基金運営事業【3,600千円】**

**【寄附・利息等収入 3,600千円】**

福祉基金の広報を行い、基金の増強に努めます。また、福祉基金の運営については、運営委員会を開催し協議します。

**9 資金貸付事業【102,956千円】**

**【サービス区分事業活動支出 102,956千円】**

社会福祉法人の施設の新設、改修、運営費等で貸し付けた資金の償還業務を行います。

社会福祉法人の経営改善を支援します。

- (1) 社会福祉事業振興資金の償還業務
- (2) 社会福祉法人経営改善支援事業
  - ア 経営改善相談
  - イ 経営健全化計画の作成支援
  - ウ 社会福祉施設運営費の融資
  - エ 社会福祉法人経営改善支援事業通信の発行（年4回）
  - オ 経営相談（電話・FAX・Eメール）

**10 共同募金事業**

(1) 共同募金会が実施する共同募金運動（年末たすけあい運動含む）への協力

	R3	R2
一般募金全市目標額（円）	109,860,000	110,460,000
年末たすけあい募金全市目標額（円）	68,940,000	69,130,000



(2) 共同募金配分金事業

【共同募金配分金 56,576千円】

ア 法人運営事業	【 1,271千円】
イ 調査研究事業	【 100千円】
ウ 研修事業	【 895千円】
エ 企画・広報事業	【 3,550千円】
オ 区社協推進事業	【 150千円】
カ 部会・委員会事業	【 1,824千円】
キ 民生委員児童委員活動及び川崎市民生委員児童委員協議会との連携・協働	【 496千円】
ク 区社協活動費	【46,775千円】
ケ その他、地域福祉の推進のための事業	【 1,515千円】
(ア) 児童福祉週間施設訪問事業	
(イ) 高齢者福祉施設等訪問事業	
(ウ) 障害者団体等活動助成事業	

1.1 受託事業【134,241千円】

川崎市または神奈川県社協からの委託事業である次の各事業について、適正な事業運営に努めます。

(1) 福祉パル受託事業（各区1箇所 計7箇所）

【サービス区分事業活動支出 18,359千円】

【拠点区分間繰入金支出 1,558千円】

(2) 福祉人材バンク事業

【サービス区分事業活動支出 34,431千円】

深刻な福祉人材不足に対応するため、川崎市より福祉の仕事の無料職業紹介事業を受託し、就労促進の研修会や就職相談会等を開催するなど、人材確保対策に取り組みます。

福祉人材の定着を目的とした、臨床心理士による福祉事業従事者、事業所向け相談窓口として、こころの健康相談室『ふぉーえむ』を月2回開所します。

ア 福祉の仕事の相談と求人票の閲覧、紹介

	R3 目標	R2 目標
就職件数（件）	50	50

イ 福祉のお仕事就職・転職フェアの開催

	R3 目標	R2 目標
来場者数（人）	280	280

ウ 福祉人材確保のための研修会等の開催

	R3 目標	R2 目標
各種研修会等の開催（回）	20	20
参加者数（延べ人数）	200	200

エ 介護職にかかる就労支援事業（施設見学バスツアー）

	R3 目標	R2 目標
延べ参加者／回数	40 人／2 回	20 人／2 回

オ 関係機関及び学校等との連携

	R3 目標	R2 目標
進路相談会等の開催（回）	5	未実施
参加者数（延べ人数）	90	未実施
※学生向けアルバイト 相談会等の開催（回）	未定	目標設定なし
参加者数（延べ人数）	未定	目標設定なし
※ハローワーク川崎 お仕事 セミナー開催	2	目標設定なし
参加者数（延べ人数）	50	目標設定なし

※コロナ禍における臨時取組

カ こころの健康相談室『ふぉーえむ』の開所及びメンタルヘルス研修の開催

	R3 目標	R2 目標
相談者数（人）	40	40
研修参加者数（延べ人数）	100/3 回	100/4 回

(3) 生活福祉資金貸付業務受託事業

【サービス区分事業活動支出 18,821 千円】

【拠点区分間繰入金支出 4,705 千円】

(4) 福祉サービス受託事業

【サービス区分事業活動支出 56,367 千円】

ア 要介護者生活支援ヘルパー派遣事業の総合的管理運営

イ ねたきり高齢者等紙おむつ及び日常生活用具給付事業の管理運営

ウ 生活支援型食事サービス事業の総合的管理運営

エ 高齢者等緊急通報システム事業の管理運営

オ 高齢者外出支援サービス事業の管理運営

カ 重度障害者訪問看護サービス等支援事業の総合的管理運営

キ 川崎市老人いこいの家夜間・休日等施設開放事業

ク 川崎市老人いこいの家ミニデイケアサービス事業

## 12 ボランティア活動振興事業【11, 187千円】

### 【サービス区分事業活動支出 11, 187千円】

多様化するボランティアニーズに対応するため、区社協やかわさき市民活動センター等の市内ボランティア活動関係機関と連携し、ボランティアコーディネート機能の向上を図ります。さらに、市民のボランティア活動への参加促進に取り組みます。

- (1) 運営委員会の開催
- (2) 相談・情報提供事業及び調査・研究
  - ア ボランティアコーディネート業務
  - イ ボランティア団体等情報の把握及び情報提供
  - ウ ボランティア担当者会議の開催
- (3) 広報・啓発
  - ア ウェブサイト並びに紙媒体によるボランティア関連情報の提供
  - イ ボランティア交流室の貸出
- (4) ボランティア育成支援
  - ア ボランティアコーディネーター研修の開催
  - イ ボランティア活動パワーアップセミナーの開催  
(市民活動センターとの共催)
- (5) 福祉教育の推進
  - ア 福祉教育推進会議の開催
  - イ 福祉教育研修の開催 (市内小学校・中学校福祉教育担当教諭向け)
  - ウ 夏休み福祉・チャレンジボランティア体験学習「チャレボラ2021」の開催
  - エ 社会福祉関係視聴覚器材の整備と活用
  - オ 啓発事業の実施
- (6) 高齢者ふれあい活動支援事業
  - ア 会食・配食・ミニデイ実施団体への助成
  - イ 実施団体交流会(研修会)の開催
- (7) 災害ボランティア関連
  - ア 川崎市総合防災訓練における災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施及び職員、関係機関向け研修会の開催
  - イ 川崎市災害ボランティアセンターに関する協定書の運用に関する行政及びかわさき市民活動センターとの調整
  - ウ 災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの見直し
  - エ 関係団体等とのネットワークの構築
  - オ 災害ボランティアの養成
  - カ SNSによる災害ボランティア関連情報の提供
  - キ 関連会議・研修等への参加
- (8) 市内ボランティア活動関係機関との連絡調整及びネットワークの推進

### 13 あんしんセンター事業【133, 175千円】

#### 【サービス区分事業活動支出 133, 175千円】

日常生活自立支援事業及び成年後見事業（法人後見）について、着実に実施します。日常生活自立支援事業は、今年度から川崎市において生活保護受給者金銭管理等事業へ移行する利用者が多くいることから、スムーズな移行を目指して福祉事務所及び新事業者と連携していきます。

新たに受託する「川崎市成年後見支援センター」の運営を通じ、川崎市における成年後見制度の中核機関としての機能を果たし、制度の利用促進につなげます。

- (1) 権利擁護にかかわる相談
- (2) 日常生活自立支援事業
- (3) 契約能力判定審査会の運営（年6回）
- (4) 業務監督審査会の運営（年6回）
- (5) 専門員及び生活支援員等研修（年6回）
- (6) 法人後見事業
- (7) 成年後見制度連絡会の開催
- (8) 川崎市成年後見支援センターの運営 【新規】

#### ア 広報事業

- (ア) パンフレット、リーフレットの作成、配架
- (イ) 成年後見制度シンポジウムの開催（年1回）
- (ウ) 研修会、講座の開催

#### イ 相談事業

- (ア) 職員による相談受付
- (イ) 法律・福祉の専門職による専門相談
- (ウ) チームへの支援

#### ウ 成年後見制度利用促進事業

- (ア) 申立書作成等の支援
- (イ) 後見人候補者選定の支援
- (ウ) 市民後見人推進事業
- (エ) その他後見人候補者となる担い手の育成
- (オ) 日常生活自立支援事業等との連携

#### エ 後見人支援事業

- (ア) 親族後見人への支援、市民後見人への支援

### 14 地域生活支援SOSかわさき事業【530千円】

#### 【サービス区分事業活動支出 530千円】

区社協と連携し、社会福祉法人（施設）による地域における公益的な取組の活性化を図るため、会員間における連携と情報のネットワークの効果的な活用に向け、新たな取組の導入などを含めた更なる事業展開を目指します。

	R3 目標	R2 目標
参加法人	30 法人	30 法人
連携ネットワーク会議	15 回 (各区2回市域1回)	15 回 (各区2回市域1回)

- (1) 区社協と連携した連携ネットワーク会議の開催（区連携ネットワーク会議及び市連携ネットワーク会議の実施）
- (2) 会員間情報共有システム「グループウェア」の運営
- (3) 地域向けに「公益的取組」の広報啓発

## 1 5 総合研修センター管理経営事業【新規】 【1 1 2, 3 7 3千円】

### 【サービス区分事業活動支出 1 1 2, 3 7 3千円】

今年度より新たに指定管理事業として本会が受託する「総合研修センター」の適正な管理運営に努めます。

福祉職員向け現任研修の企画・立案に際しては、施設や事業所、関係機関、区社協等現場ニーズ、社会情勢等を加味し、研修アドバイザー、行政所管課と調整のうえ実施します。また、組織内連携事業として、福祉人材バンク、施設団体部会等と協働した研修を実施します。

コロナ禍での事業のため、行政所管課と法定研修を含め研修実施方法について協議し、研修前後の感染症対策、安全と質の確保について調整を行います。

研修の周知、受講促進のため、福祉・介護職員向け研修のガイドブックの発行、ホームページや公式 Facebook、メール配信などにより広報に努めます。

- (1) 福祉職員向け現任研修
- (2) 介護職員実務者研修（通信課程スクーリング）
- (3) 介護職員初任者研修
- (4) 介護福祉士国家試験直前対策講座
- (5) 認知症介護に関する研修（基礎研修・実践者研修・リーダー研修）
- (6) 相談支援従事者研修（初任者研修、現任研修、養成研修）
- (7) 医療的ケア児等コーディネーター養成研修または医療的ケア児等支援者養成研修
- (8) 重度訪問介護従業者養成研修（基礎課程・追加課程）
- (9) 強度行動障害支援者養成研修（基礎研修・実践研修）
- (10) 行動援護従業者養成研修
- (11) 同行援護従業者養成研修（一般課程・応用課程）
- (12) 地域包括支援センター職員等研修（新任研修・現任研修）
- (13) 予防給付ケアマネジメント従事者等養成研修
- (14) 介護支援専門員専門・更新研修（自主事業）
- (15) その他指定管理事業の中で必要な研修
- (16) 福祉用具の展示
- (17) 福祉関連図書・DVD・福祉啓発教材・視聴覚機材等の貸出事業

	R 3 目標	R 2 目標
研修数	79	51
受講者数 (人)	3330	3,000

## 1 6 居宅介護等事業【862,958千円】

【サービス区分事業活動支出 849,678千円】

【サービス区分施設設備等支出 1,375千円】

【サービス区分その他活動支出 11,905千円】

収益の向上を図るため、自由契約事業の拡充や担い手となる人材の確保に取り組みます。

- (1) 介護保険法に基づく訪問介護及び第1号訪問事業
- (2) 障害者総合支援法に基づく居宅介護等事業及び地域生活支援事業
- (3) 介護保険法に基づく居宅介護支援事業
- (4) 自由契約事業（おたっしゅサポート）
- (5) 要介護者生活支援ヘルパー派遣事業の受託
- (6) 福祉住宅等訪問協力員派遣事業の受託
- (7) 各種研修会

## 1 7 老人いこいの家管理経営事業【206,970千円】

【サービス区分事業活動支出 206,970千円】

「老人いこいの家」の指定管理運営事業について区社協と協働して適正な管理運営を行います。

また、老人いこいの家全体のサービスの質の向上のため川崎市を交えた7区合同会議や各区担当者会議を開催します。（市内48箇所）

市内老人いこいの家

- (1) 川崎区 9箇所
- (2) 幸区 6箇所
- (3) 中原区 7箇所
- (4) 高津区 7箇所
- (5) 宮前区 5箇所
- (6) 多摩区 7箇所
- (7) 麻生区 7箇所

## 1 8 老人福祉センター管理経営事業【332,280千円】

【サービス区分事業活動支出 332,280千円】

「老人福祉（・地域交流）センター」の指定管理運営事業について、区社協と協力して運営を行います。また、老人福祉センター全体の情報共有を図るため所長会議を開催します。（市内7箇所）

- (1) かわさき老人福祉・地域交流センター
- (2) さいわい健康福祉プラザ
- (3) 中原老人福祉センター
- (4) 高津老人福祉・地域交流センター
- (5) 宮前老人福祉センター
- (6) 多摩老人福祉センター
- (7) 麻生老人福祉センター

## 19 公益事業

引き続き次の公益事業を実施します。

- (1) 川崎市総合福祉センター事業

**【サービス区分事業活動支出 197,186千円】**

ア 施設・設備の利用提供事業

イ 地域福祉情報バンク事業

(ア) 総合相談事業（ふくし相談・専門相談）

(イ) 地域福祉活動に関する情報の収集・管理・配信

（かわさき福祉情報サイトふくみみ）

(ウ) 社会福祉専門図書・DVDの貸出及び資料の整備・蔵書データベースの運用

	R3 目標	R2 目標
貸出登録者数（人）	120	120
図書・DVD 貸出件数（件）	1,200	1,000

ウ 社会福祉関係従事者及び地域福祉活動に取り組む市民・ボランティア等を対象にした研修事業

	R3 目標	R2 目標
研修実施件数（回）	26	26
受講者数（人）	650	655

- (2) 川崎市高齢者外出支援乗車事業

**【サービス区分事業活動支出 2,978,650千円】**

	R3 目標	R2 目標
年間延べ交付枚数（枚）	182,867	169,377

- (3) 地域包括支援センター事業（大師中央・溝口・登戸）

**【サービス区分事業活動支出 136,926千円】**

ア 総合相談・支援事業

イ 権利擁護事業

- ウ 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業
- エ 介護予防ケアマネジメント事業
- オ 川崎市高齢者福祉サービスの利用調整

(4) 川崎市内の保育士人材確保を目的とした保育士修学資金貸付事業

**【サービス区分事業活動支出 46,775千円】**

	R3 目標	R2 目標
貸付人数 (人)	50	40

(5) ひとり親家庭の自立の促進を図ることを目的としたひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業

**【サービス区分事業活動支出 13,800千円】**

	R3 目標	R2 目標
貸付人数 (人)	30	30

## 20 民生委員児童委員活動及び川崎市民生委員児童委員協議会との連携・協働事業【496千円】

**【共同募金配分金 496千円】**

民生委員児童委員の地域福祉活動のため、川崎市民生委員児童委員協議会と連携・協働します。

### 21 災害活動関連事業

令和2年度に見直しを行なった「災害ボランティアセンターに関する協定書」を元に「災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル」の見直しを行ないます。

また、平時より災害時に向けた体制整備を進めます。

- (1) 川崎市総合防災訓練における災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施
- (2) 「災害ボランティアセンターに関する協定書」の検証
- (3) 「災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル」の検証、見直し
- (4) 災害ボランティアセンター設置・運営に向けた行政及びかわさき市民活動センター及び関係団体との協働体制づくり
- (5) 事業継続計画と職員行動マニュアルの定期的な検証、見直し
- (6) 災害発生時に必要な物品等の整備
- (7) 災害発生時、川崎市との協定に基づく帰宅困難者の一時的な受入
- (8) 発災時の職員配置などの体制づくり、災害の対応スキルを備えた人材育成への取組・研修参加
- (9) 災害活動基金の管理
- (10) SNSによる災害ボランティア関連情報の提供



## 2.2 移送サービス等事業

障害や身体機能の低下等で公共交通機関等による移動が困難な市内の在宅者に対して、移送サービス事業等の実施により日常生活の確保や社会参加の機会を増やし、自立支援と社会参加を促進します。

- (1) 道路運送法第79条の登録に基づく自家用有償旅客運送事業
- (2) 道路運送法施行規則第52条第1項の許可に基づく自家用自動車有償貸渡し事業
- (3) 本会が所有する自家用自動車を利用した無償移送サービス事業
- (4) 本会が所有する自家用自動車の無償貸出事業

## 2.3 その他

その他地域福祉増進に必要な事業を実施します。

# 川崎市川崎区社会福祉協議会 令和3年（2021）度事業計画

## 重点事業

### 1 地区社協活動の支援・援助

地区社会福祉協議会が展開する見守り活動・居場所づくり活動の支援を通じて、身近な福祉活動の推進を図ります。

### 2 総合相談支援事業

地域における生活課題の解決や孤立防止に向けた取組みを行います。

一機関では対応しにくい複合的な課題については、住民や関係機関と課題を連携・協力し、課題解決を目指します。

### 3 災害支援の取組み

川崎区総合防災訓練において災害ボランティアセンターの啓発活動を実施します。

川崎市総合防災訓練に職員を派遣し、災害ボランティアセンターの運営訓練を行うとともに、関係機関と連携し川崎区における運営方法の検討を行います。

## 事業計画の内容

共同募金配分金事業は【共募】と記載しています。

### 1 川崎区社会福祉協議会運営事業【12,252千円】

【サービス区分事業活動支出 12,250千円】

【共同募金配分金 2千円】

常任委員会を中心とした円滑な運営を図るとともに、地域福祉のさらなる推進に向けて、事務事業の効率的な運営に努めます。

- (1) 常任委員会、運営協議会の開催
- (2) 会員・賛助会員の増強
- (3) 種別会議の開催

### 2 調査・研究事業【190千円】

【共同募金配分金 190千円】

川崎区役所と連携し、行政計画と第5期地域福祉活動計画の進行を確認し合いながら、地域福祉活動に取り組めます。

各種事業を通じて得られた地域の福祉ニーズを集約・精査し、必要に応じて新たな事業展開を検討していきます。

- (1) 第5期地域福祉活動計画の進行・管理
- (2) 福祉ニーズ調査・検討【共募】

### 3 研修事業【50千円】

【サービス区分事業活動支出 50千円】

区社協常任委員会委員及び運営協議会委員を対象とした研修を開催します。また事務局職員の資質向上のため、各種研修へ積極的に参加します。

- (1) 常任委員会委員及び運営協議会委員研修会の開催
- (2) 関係機関が開催する研修会への参加

### 4 企画・広報事業【3,996千円】

【サービス区分事業活動支出 1,537千円】

【共同募金配分金 2,459千円】

川崎区社協福祉まつり（社会福祉大会）、広報紙・ホームページ等の様々な機会を通して、区民への福祉の啓発、広報、情報提供に努めます。

- (1) 令和3年度川崎区社協福祉まつり、福祉大会の開催【共募】
- (2) 充実した福祉情報の発信を発信するための広報紙「ウェーブ」の発行【共募】
- (3) ホームページを活用した地域活動紹介と啓発活動の推進【共募】

## 5 地域福祉活動事業【1,293千円】

【サービス区分事業活動支出 583千円】

【共同募金配分金 710千円】

地域包括ケアシステムの推進に向け、地域福祉活動事業を進めます。

- (1) こども食堂情報交換会のほか、こども食堂を含めたこどもの居場所づくりに関する支援の実施【共募】
- (2) 保育物品「こどもニコニコ(^o^)グッズ」の貸出し【共募】
- (3) 地域福祉関連の情報提供・支援
- (4) 福祉パルかわさきを活動拠点としている団体へのキャビネットの貸出し
- (5) 車いすの貸出し【共募】
- (6) 福祉用具の再利用(リユース)事業

## 6 団体等助成事業【17,264千円】

【サービス区分事業活動支出 13,084千円】

【共同募金配分金 4,180千円】

地区社会福祉協議会及び福祉関係団体が実施する事業が効率的に展開できるよう必要な助成を行います。

- (1) 地区社会福祉協議会への助成(★)【共募】
- (2) 社会を明るくする運動への助成
- (3) 高齢者ふれあい活動実施団体への助成【共募】
- (4) その他必要な団体への助成・支援【共募】

## 7 連絡・調整事業【133千円】

【サービス区分事業活動支出 133千円】

区内10地区社会福祉協議会相互の情報交換や連絡調整など活動支援を行います。また、地区社会福祉協議会、ボランティアグループ、当事者団体、区役所等福祉関係機関との連携強化を図ります。

- (1) 地区社会福祉協議会相互の情報交換・連絡調整の支援
- (2) 地区社会福祉協議会会長連絡会の開催
- (3) 関係機関が開催する連絡会議等への出席

## 8 共同募金事業【15,118千円】

【共同募金配分金 15,118千円】

神奈川県共同募金会川崎市川崎区支会の実施する共同募金運動へ協力し、共同募金配分金を財源とした事業を実施します。

- (1) 福祉ニーズを持つ世帯への年末支援金配分事業 【2,820千円】
- (2) 障がい者福祉啓発事業 【40千円】

- (3) 子育て支援事業 【560千円】
- (4) ボランティア・当事者団体への活動助成 【3,290千円】
- (5) 高齢者ふれあい活動実施団体への区社協助成 【622千円】
- (6) 地域支え合い活動や広報活動など地区社協事業の支援 【3,516千円】
- (7) 区民児協活動の支援 【342千円】
- (8) ボランティアセンター事業 【1,052千円】
- (9) 総合相談支援事業（子どもの食糧支援他）（★）
- (10) 福祉用具、印刷機貸出事業 【225千円】
- (11) 広報紙「ウェーブ」やホームページなど広報事業 【1,264千円】
- (12) 川崎区社協福祉まつりの開催 【1,090千円】
- (13) 福祉ニーズ調査・検討事業 【190千円】

## 9 福祉パル管理運営事業【506千円】

### 【サービス区分事業活動支出 506千円】

川崎市からの委託により、ボランティア・市民活動の支援を目的とした活動拠点施設「福祉パルかわさき」の管理運営を行います。

- (1) 研修室およびボランティア・コーナーの貸出し
- (2) 地域福祉活動に必要な印刷機等の機材、機器の貸出し
- (3) 情報コーナーの設置によるチラシ・ポスター等の掲示

## 10 生活福祉資金貸付事業【782千円】

### 【サービス区分事業活動支出 782千円】

神奈川県社会福祉協議会からの委託により、低所得者、障害者又は高齢者に対し、資金の貸付けと必要な相談支援を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的として実施します。

- (1) 生活福祉資金の借入れに関する相談および情報提供
- (2) 生活福祉資金の貸付・償還援助
- (3) 滞納世帯への償還援助
- (4) 新型コロナウイルス感染症に係る特例貸付への対応

## 11 ボランティア活動振興事業【1,052千円】

### 【サービス区分事業活動支出 1,052千円】

### 【共同募金配分金 1,052千円】

区民の福祉についての高揚と区内ボランティア活動の効果的な振興を図ることを目的とし、各種事業を実施します。

- (1) 川崎区ボランティアセンター運営委員会の開催
- (2) ボランティア依頼及び活動希望の相談・調整

- (3) ボランティア情報紙「いっぽ」の発行等、広報活動の実施
- (4) 各種講座・セミナーの開催
- (5) 福祉教育の推進（オンライン交流の推進）
- (6) ボランティア・市民活動団体・関係機関との連携

## 1 2 川崎区あんしんセンター事業【364千円】

### 【サービス区分事業活動支出 364千円】

高齢者や障害のある方の権利擁護に関わる相談を受け、関係機関と連携しながら、ご本人が地域で安心して生活ができるよう支援を行います。

#### (1) 日常生活自立支援事業

- ア 福祉サービス利用援助事業
- イ 日常的金銭管理事業
- ウ 書類等預かりサービス事業

#### (2) 成年後見制度利用促進事業

成年後見制度利用促進のため、広報や相談機能の充実を図り、必要としている方々の適切な利用につなげます。

## 1 3 老人いこいの家運営等事業【13,593千円】

### 【サービス区分事業活動支出 13,593千円】

川崎区内9館の老人いこいの家の適正な管理運営を行います。

#### (1) ミニデイケアサービス事業

- ア 渡田老人いこいの家

#### (2) 夜間・休日等施設開放事業の実施

- ア 渡田老人いこいの家

#### (3) 老人いこいの家運営委員会及び運営委員長会議の開催

#### (4) 教養講座及び介護予防講座、団塊の世代向け講座の実施

#### (5) 関係機関との連携を強化した健康の日事業の実施

#### (6) いこいの家まつり・作品展の開催

#### (7) 老人いこいの家新聞の発行

#### (8) 区内老人いこいの家合同のスポーツイベントの開催

#### (9) 川崎市推進事業老人いこいの家とこども文化センターにおける連携事業としての世代間交流事業の実施

#### (10) 川崎市が実施する京町老人いこいの家を利用した学習支援・居場所づくり事業への協力

## 1 4 公益事業【193千円】

### 【サービス区分事業活動支出 193千円】

高齢者外出支援事業（高齢者フリーパス交付）の実施

## 1 5 災害活動関連事業【130千円】

### 【サービス区分事業活動支出 130千円】

「事業継続計画」、「職員行動マニュアル」及び「災害ボランティア設置・運営マニュアル」に基づき、災害時の対応を行います。また、平時からの災害時における体制整備を進めます。

- (1) 川崎区総合防災訓練への参加・協力 (★)
- (2) 災害発生時に必要な物品等の整備 (★)
- (3) 災害ボランティア登録制度について検討 (★)

## 1 6 団体事務

関係する団体の事務局として運営・活動の支援協力を行います。

- (1) 神奈川県共同募金会川崎区支会への協力
- (2) 川崎区民生委員児童委員協議会
- (3) 関係団体の事務協力

## 1 7 その他

地域福祉推進に必要な事業を実施します。

- (1) 川崎市社会福祉協議会が実施する事業への協力

かわさき老人福祉・地域交流センターは、令和3年度から川崎市社協が管理運営を行います。川崎区社協では、かわさき老人福祉・地域交流センターが地域の活動拠点として、地域のみなさまに活用してもらおうことができるよう、連携を図ってまいります。

- (2) その他、必要な事業の実施

川崎市幸区社会福祉協議会  
令和3年（2021）度事業計画

**重点事業**

- 1 「第5期地域福祉活動計画」に沿った事業の実施  
3年間の計画期間（令和3年度から令和5年度まで）で策定した第5期地域福祉活動計画の目標・方針に沿って事業を実施します。
  
- 2 住民交流活動拠点の円滑な運営  
区内3カ所の陽だまりの円滑な運営により、「誰もが顔見知りになれる」交流の場、地域の居場所づくりに取り組みます。
  
- 3 福祉教育への取り組み強化  
福祉を理解し、身近に感じることで地域福祉に目を向ける機会が増えるよう学校・地域・地元企業等と連携し、地域ぐるみの福祉を推進します。
  
- 4 総合相談事業の実施体制の整備  
住民から寄せられる様々な相談をしっかりと受け止め、関係機関等と連携し解決につなげられる体制づくりに努めます。
  
- 5 安定財源確保と啓発強化  
住民に社協活動を理解してもらうための広報啓発活動に積極的に取り組み、賛助会費や寄附金等の自主財源確保に努めます。



## 事業計画の内容

<共同募金配分金事業について>

共同募金配分金事業は【共募】と記載しています。

### 1 幸区社会福祉協議会運営事業【14,014千円】

【サービス区分事業活動支出 13,183千円】

【共同募金配分金 831千円】

常任委員会を中心とした円滑な運営を図るとともに、各種委員会を開催し各分野での取り組みを推進します。

- (1) 常任委員会、運営協議会の開催
- (2) 各種委員会の開催
- (3) 自主財源の確保
- (4) 会員の増強、賛助会員・協賛会員の募集
- (5) 社会福祉士相談援助実習の受け入れ

### 2 調査・研究事業【40千円】

【サービス区分事業活動支出 40千円】

「第5期幸区地域福祉活動計画」に沿った事業展開を実施します。地域課題の把握に努め、幸区役所「地域福祉計画」との役割を明確にして、地域住民が参加しやすい取り組みを目指します。

- (1) 「第5期幸区地域福祉活動計画」に沿った取り組みの実施
- (2) 安定した事業運営のための財源確保及び組織体制の検討

### 3 研修事業【84千円】

【サービス区分事業活動支出 84千円】

常任委員会委員・運営協議会委員等を対象とした研修を実施します。

### 4 企画・広報事業【1,094千円】

【サービス区分事業活動支出 1,094千円】

広報紙発行やホームページ等により、住民への福祉啓発、情報提供を行います。

- (1) 幸区社会福祉大会の開催
- (2) 広報紙「幸区の社会福祉」の発行（全戸配布）【共募】
- (3) 区社協通信の発行（会員・登録ボランティア等へ発送）
- (4) 区社協ホームページでの情報提供の充実強化【共募】

## 5 地域福祉活動事業【11,222千円】

### 【サービス区分事業活動支出 11,222千円】

地区社協や行政、福祉関係をはじめ多様な機関と連携し、区内地域福祉の充実に向けた事業を実施します。

- (1) 地区社協の育成と活動支援、地域課題への連携した取り組みの実施【共募】
- (2) 地区社協等で実施している子育て支援事業や会食会等への支援協力【共募】
- (3) 地区社協連絡会議の開催
- (4) 住民活動交流拠点(小倉の駅舎陽だまり、塚越の陽だまり、河原町の陽だまり)の運営の充実【共募】
- (5) 総合相談事業の実施体制の整備、資料の収集と情報の提供【共募】
- (6) 相談を通じた住民の福祉ニーズの把握
- (7) 移送サービス事業の実施【共募】
- (8) 車いす貸出事業の実施【共募】
- (9) 高齢者疑似体験グッズ等の福祉用具の貸し出し
- (10) 不要になった福祉用具のリサイクルに関する取り組みの実施
- (11) 障害者関係団体等との協働による講座等の開催
- (12) 区内障害者施設関係者との情報交換の実施
- (13) 子育て支援に関する啓発事業(プラザ祭り・子育て支援団体交流会等)
- (14) 「みんなで子育てフェアさいわい」への参加・協力
- (15) プラザ祭りの開催(区民祭と同日開催)
- (16) 市社協の食糧支援かわさき事業と連携し、生活困窮者への支援の一環として食料等の支援を行います。

## 6 団体等助成事業【285千円】

### 【サービス区分事業活動支出 285千円】

地区社会福祉協議会及び福祉関係団体が実施する事業が効率的に展開できるよう必要な助成を行います。

- (1) 地区社会福祉協議会への地域福祉活動費等の交付
- (2) 共同募金を原資とした助成事業【共募】
- (3) 幸区民生委員児童委員協議会への助成
- (4) 社会を明るくする運動、リレーカーニバル、幸区民祭への協賛

## 7 共同募金事業【17,780円】

### 【共同募金配分金 17,780千円 ※前年度繰越金を含む】

共同募金の配分を受け、事業を実施します。

- (1) 共同募金会が実施する共同募金運動(年末たすけあい運動含む)に協力
- (2) 年末たすけあい配分事業
  - ア 慰問金の配分 【2,035千円】
  - イ 慰問品の配分 【2,035千円】

- ウ 広報紙「幸区の社会福祉」の発行（全戸配布） 【2, 240千円】
- エ 区社協ホームページでの情報提供の充実強化 【100千円】
- オ 地区社協の育成と活動支援、地域課題への連携した取り組みの実施  
【3, 410千円】
- カ 地区社協等で実施している子育て支援事業や会食会等への支援協力  
【1, 270千円】
- キ 住民活動交流拠点（小倉の駅舎陽だまり、塚越の陽だまり、河原町の陽だまり）の運営の充実 【3, 900千円】
- ク 総合相談事業の実施体制の整備、資料の収集と情報の提供 【500千円】
- ケ 移送サービス事業の実施 【1, 286千円】
- コ 車いす貸出事業の実施 【100千円】
- サ 共同募金を原資とした助成事業 【504千円】
- シ ボランティアセンターの運営 【400千円】

## 8 福祉パル管理運営事業【110千円】

【サービス区分事業活動支出 110千円】

福祉パルさいわいの管理運営を行います。

## 9 生活福祉資金貸付事業【558千円】

【サービス区分事業活動支出 558千円】

生活福祉資金に関する相談及び申請手続きを実施します。また、償還支援及び滞納世帯への早期対応に努めます。

## 10 ボランティア活動振興センター事業【389千円】

【サービス区分事業活動支出 389千円】

幸区社協ボランティアセンターの周知と運営の充実、住民への啓発、情報提供、活動支援等を行います。

- (1) ボランティアセンターの運営【共募】
- (2) ボランティアセンター運営委員会の開催
- (3) ボランティア等に関する相談と調整、情報収集と提供
- (4) 人材の育成、講座の開催
- (5) ボランティア情報の発信
- (6) 交流会の実施
- (7) 福祉教育の推進（学校授業、チャレボラ、はぴボラ等）
- (8) ボランティア保険の受付

## 1 1 幸区あんしんセンター事業【177千円】

### 【サービス区分事業活動支出 177千円】

高齢者や障害のある方の権利擁護に関わる相談を受け、関係機関と連携しながら、ご本人が地域で安心して生活ができるよう支援を行います。

#### (1) 日常生活自立支援事業

ア 福祉サービス利用援助事業

イ 日常的金銭管理事業

ウ 書類等預かりサービス事業

#### (2) 成年後見制度利用促進事業

成年後見制度利用促進のため、広報や相談機能の充実を図り、必要としている方々の適切な利用につなげます。

## 1 2 老人いこいの家運営等事業【8,782千円】

### 【サービス区分事業活動支出 8,782千円】

「老人いこいの家」の適正な管理運営を行います（区内6箇所）。老人いこいの家を地域の拠点施設として位置付け、高齢者をはじめとする幅広い世代が気軽に安心して利用できる施設としての活用を図ります。

#### (1) 総合相談窓口機能の強化

#### (2) 施設の適切な保守管理

#### (3) 教養講座の開催

#### (4) 入浴事業の実施

#### (5) 定期的な避難訓練の実施と必要に応じた災害対応マニュアルの更新

#### (6) 利用者の活動発表や啓発を目的とした「老人いこいの家まつり」の開催

#### (7) 幅広い世代を対象とした事業の企画実施(多世代交流をはじめとした地域交流事業)

#### (8) 利用者満足度調査の実施

#### (9) 運営委員会の開催

## 1 3 公益事業【2,187千円】

### 【サービス区分事業活動支出 2,187千円】

- (1) 高齢者外出支援事業（高齢者フリーパス交付）の実施（福祉パルさいわい、小倉の駅舎陽だまり、河原町の陽だまり）

## 1 4 災害活動関連事業

- (1) 災害時におけるボランティアセンターの役割の検討

## 1 5 団体事務

- (1) 神奈川県共同募金会川崎市幸区支会への協力
- (2) 幸区民生委員児童委員協議会への協力

## 1 6 その他

地域福祉推進に必要な事業を実施

その他、川崎市社会福祉協議会の事業に協力

※令和3年度から「老人福祉センター（さいわい健康福祉プラザ）」の管理運営は川崎市社会福祉協議会が行います。(1)各種講座の開催、(2)健康相談・生活相談事業の実施、(3)敬老のつどい他、季節の歳時や行事の開催、(4)世代間交流や地域交流の推進、(5)行政等関係機関との緊密な連携、(6)貸室の実施、(7)入浴事業の実施、(8)健康フェアの開催、(9)月間広報誌「さいわい健康福祉プラザ便り」の発行、(10)利用者満足度調査等アンケートの実施、(11)実習生の受入れ、(12)施設の適切な保守管理など、従来通り幸区社会福祉協議会と連携して取り組みます。

川崎市中原区社会福祉協議会  
令和3年（2021）度事業計画

重点事業

1 地域福祉活動の推進

- (1) 地域福祉活動拠点における居場所づくりの推進
- (2) 地区社協活動の活性化を図るための人材育成並びに活動への支援の充実
- (3) 小地域福祉活動の新たな組織づくりや人材育成への支援
- (4) 地域包括ケアシステムの構築に向けた、行政、関係機関との連携

2 ボランティア活動の推進

- (1) 相談窓口の周知、各種講座の開催、情報紙の発行、ボランティア団体との情報共有等、ボランティアセンターの運営の充実と人材養成の推進
- (2) 企業の社会貢献活動との連携

3 広報啓発活動、組織体制の強化

- (1) 区社協に寄せられる多様な相談に対応できる仕組みづくり
- (2) 社協活動を広く住民に広報するための広報資材の作成やホームページの充実、広告掲載等の積極的な展開と自主財源確保

## 事業計画の内容

共同募金配分金事業は【共募】と記載しています。

### 1 中原区社会福祉協議会運営事業【8,580千円】

【サービス区分事業活動支出 8,580千円】

(1) 適切な組織運営及び基盤の充実強化【共募】

- ア 正副会長会議、常任委員会、運営協議会の開催
- イ 担当常任委員制と委員会活動の充実強化
- ウ 賛助会員、協賛会員の増強
- エ 自主財源を中心とした財政基盤の強化
- オ 個人情報適切な管理の強化
- カ 苦情対応と解決の充実
- キ 地域福祉活動功労者等に対する表彰及び感謝

### 2 調査・研究事業【160千円】

【サービス区分事業活動支出 160千円】

(1) 第4期地域福祉活動計画の円滑な推進

### 3 研修事業【64千円】

【サービス区分事業活動支出 64千円】

(1) 地区社協組織体制強化並びに活動への支援

- ア 区・地区社協関係者研修会の開催【共募】

### 4 企画・広報事業【425千円】

【サービス区分事業活動支出 425千円】

(1) 福祉相談

- ア 福祉を中心とした各種相談への対応

(2) 広報啓発活動

- ア 機関紙「社協なかはら」の発行【共募】
- イ ホームページの管理運営【共募】
- ウ 第25回なかはら福祉健康まつりの開催
- エ 中原区民祭への参加
- オ 広報啓発物の作製【共募】
- カ 福祉関係図書・ビデオの貸出し及び閲覧
- キ 会員向け情報紙「なかはらタイムズ」の発行（毎月）
- ク 中原区社会福祉協議会新春のつどいの開催

## 5 地域福祉活動事業【1, 557千円】

### 【サービス区分事業活動支出 1, 557千円】

- (1) 地区社会福祉協議会活動への支援
- (2) 小地域福祉活動の推進
- (3) 子育て支援の推進
  - ア 子育て中の世帯を対象とした講座の開催
  - イ 子育てグループ説明会の開催
  - ウ 子育てに関する情報提供
- (4) 福祉教育の推進
  - ア 学校、企業、地域における福祉教育の推進
  - イ 福祉教育に関する相談への対応と連絡調整、講師等の調整や派遣、機器・機材等の貸出し
- (5) 福祉当事者団体の支援
- (6) 地域包括ケアシステム構築に向けた連携と地域支援【共募】  
(居場所づくり、地域拠点整備)
- (7) 印刷機等の機器・機材の貸出し
- (8) 障害者(児)リフレッシュ事業の実施【共募】
- (9) 高齢者ふれあい活動実施団体を対象とした研修の実施
- (10) 車いすの貸出し
- (11) 福祉用具リサイクル情報の提供
- (12) 高齢者フリーパス交付業務の実施
- (13) 中原老人福祉センターとの連携・協力

## 6 団体等助成事業【9, 642千円】

### 【サービス区分事業活動支出 9, 642千円】

- (1) 地区社協育成交付金の交付【共募】
- (2) 地区社協活動費の助成【共募】
- (3) 地区社協への地域福祉活動費の助成
- (4) 高齢者ふれあい活動支援事業補助金の交付
- (5) 会員のボランティア・当事者団体、福祉関係団体・組織への活動費助成【共募】
- (6) 協賛事業への助成【共募】
- (7) ボランティア銀行なかはらの運営
  - ア 寄付金品の受入と配分、活用
  - イ 会員以外の福祉団体等への活動費助成
  - ウ 地区社会福祉協議会、区・地区民生委員児童委員協議会の事業活動への助成



## 7 委員会活動事業【280千円】

【サービス区分事業活動支出 280千円】

- (1) 会員を中心とした関係機関・団体との連携
  - ア 種別会員会議、地区社協会長連絡会の開催
  - イ 子育て・障害・高齢者等の各種関係会議や委員会等への参加協力
- (2) 各種事業を実施するための各種委員会の開催

## 8 共同募金事業【19,083千円】

- (1) 共同募金会が実施する共同募金運動（年末たすけあい運動含む）の協力
- (2) 年末たすけあい配分事業【共募】

【共同募金配分金 19,083千円 ※前年度繰越金を含む】

- ア 区社協運営事業【2,137千円】
- イ 区・地区社協関係者研修会の開催【64千円】
- ウ 機関紙「社協なかはら」の発行【3,220千円】
- エ ホームページの管理運営【161千円】
- オ 広報啓発物の作製【450千円】
- カ 地域包括ケアシステム構築に向けた連携と地域支援【607千円】  
(居場所づくり、地域拠点整備)
- キ 障害者(児)リフレッシュ事業の実施【1,145千円】
- ク 地区社協育成交付金の交付【586千円】
- ケ 地区社協活動費の助成【4,784千円】
- コ 会員のボランティア・当事者団体、福祉関係団体・組織への活動費助成  
【810千円】
  
- サ 協賛事業への助成【80千円】
- シ 情報紙「ポポラーレ」の発行【500千円】
- ス 年末たすけあい配分事業【4,539千円】

## 9 福祉パル管理運営事業【110千円】

【サービス区分事業活動支出 110千円】

- (1) 福祉パルなかはらの管理運営
- (2) 研修室及びボランティアコーナーの貸出し

## 10 生活福祉資金貸付事業【715千円】

【サービス区分事業活動支出 715千円】

- (1) 生活福祉資金貸付事業の実施
  - ア 総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金の相談及び貸付調査等の実施
  - イ 民生委員等との協働による借受者世帯の状況把握と償還指導の実施

## 1 1 ボランティア活動振興事業【1, 193千円】

### 【サービス区分事業活動支出 1, 193千円】

- (1) なかはらボランティアセンターの運営
  - ア ボランティア相談の実施
  - イ 情報紙「ポポラーレ」の発行【共募】
  - ウ ボランティア関係講座の開催
  - エ ボランティア活動希望者や施設・団体等のボランティア登録推進
- (2) 防災に関するボランティア活動の広報啓発、地域住民や関係機関との連携  
災害ボランティアセンターの理解を図るための研修会の実施
- (3) 夏休み福祉・ボランティア体験学習「チャレボラ2021」の実施
- (4) NECプロボノ活動における川崎市社会福祉協議会との連携・支援調整

## 1 2 中原区あんしんセンター事業【232千円】

### 【サービス区分事業活動支出 232千円】

- (1) 日常生活自立支援事業の実施
  - ア 福祉サービス利用援助サービス、日常的金銭管理サービス、書類等預かりサービスの実施
- (2) 成年後見制度利用促進事業の実施
  - ア 成年後見制度利用促進のための広報や相談機能の充実

## 1 3 老人いこいの家運営等事業【10, 520千円】

### 【サービス区分事業活動支出 10, 520千円】

- (1) 老人いこいの家ミニデイサービス事業の実施
  - ア 井田老人いこいの家(120千円)
- (2) 老人いこいの家夜間・休日施設開放事業の実施
  - ア 丸子多摩川老人いこいの家(60千円)
- (3) 世代を超えた地域福祉活動拠点としての川崎市老人いこいの家の管理運営  
《指定管理事業》
  - ア ごうじ老人いこいの家
  - イ 等々力老人いこいの家
  - ウ 中丸子老人いこいの家
  - エ 新城老人いこいの家
  - オ 西加瀬老人いこいの家
  - カ 井田老人いこいの家
  - キ 丸子多摩川老人いこいの家

## 1 4 公益事業【1, 342千円】

### 【サービス区分事業活動支出 1, 342千円】

- (1) 高齢者外出支援事業（高齢者フリーパス交付）の実施

## 1 5 災害活動関連事業災害ボランティア関連

- (1) 災害対策・事業関連

- ア 川崎市総合防災訓練における災害ボランティアセンター運営設置訓練への参加
- イ 災害関係機関との連携強化

## 1 6 団体事務

- (1) 神奈川県共同募金会中原区支会への協力
- (2) 中原区民生委員児童委員協議会への協力
- (3) 全国社会福祉協議会、神奈川県福祉協議会等との連携・協力

## 1 7 その他

- (1) 川崎市社会福祉協議会が実施する各種事業等への協力
- (2) その他、地域福祉の推進に必要な事業の実施

# 川崎市高津区社会福祉協議会 令和3年（2021）度事業計画

## 重点事業

### 1 健康づくり・いきがづくり「おたっしや10のトライ」推進事業の推進

#### (1)「おたっしや10のトライ」「健康の日」の推進

「おたっしや10のトライ」推進事業のオリジナルテーマ曲、オリジナル体操、マスコットキャラクター「テントラちゃん」を活用した区民への健康体操の普及を図ります。また、本会で制定した「健康の日」を通じて、老人いこいの家を中心に健康への意識啓発に努めます。

#### (2)「おたっしやでつながる地域の輪」の推進

地域づくりの手引き「おたっしやでつながる地域の輪」を周知して支援に努め、各地区の特性を活かした取組みを進めるための地域福祉懇談会を開催します。

### 2 活動・交流の場づくりや機会づくり

各地区の小地域福祉活動がより一層盛んに行なわれるよう、地域の居場所づくりや、そこを拠点とした住民主体の取組みを支援します。

福祉パルたかつ、老人いこいの家、高津老人福祉・地域交流センターの区民の憩いや交流・活動の場としての充実を図ります。

老人いこいの家及び高津老人福祉・地域交流センターについては、多世代交流・地域交流・介護予防等を推進し、地域拠点としての機能の発展や更なる利用促進を目指して、地域と連携した取組みを進めます。

### 3 地域福祉活動の活性化・参加の促進

地区社会福祉協議会を支援し、住民主体の活動の活性化、参加の促進を図ります。

高津区ボランティアセンター事業を通じて、ボランティア活動や当事者活動と連携し、誰もが気軽に地域活動に参加できる環境や機会づくりの支援を行います。

福祉学習にかかわる相談への対応をはじめ学習機会の提供や情報の発信等を通じて、教育機関や関係機関・団体等と連携し、学校や地域における福祉教育の推進を図ります。

### 4 災害時の支援体制の充実

災害ボランティアセンターの周知及び設置運営訓練の実施等を通じて、災害時におけるボランティア活動の意識啓発、実践活動の推進を図ります。

### 5 行政との協働・連携

高津区役所地域みまもり支援センターをはじめとする行政機関と協働・連携し、地域包括ケアシステムの構築・推進に向けた区民一人ひとりの自助・互助活動の促進の取組みを推進します。

## 事業計画の内容

<共同募金配分金事業について>

共同募金配分金事業は【共募】と記載しています。

### 1 高津区社会福祉協議会運営事業【8, 129千円】

【サービス区分事業活動支出 8, 129千円】

常任委員会を中心に円滑な事業運営を図るとともに、事務事業の効率的な運営に努めます。また、会員及び賛助会員の募集に努め、組織基盤の強化を図ります。

- (1) 常任委員会、運営協議会の開催
- (2) 地区社協・地区民児協会会長会議の開催
- (3) 会員及び賛助会員の増強
- (4) 寄付金の受入れ及び活用

### 2 調査・研究事業【300千円】

【サービス区分事業活動支出 300千円】

「第4期高津区地域福祉活動計画」の推進を図るとともに、必要に応じて地域包括ケアシステムや地域福祉の推進に対する取り組みに関して調査・研究を行います。

- (1) 第4期高津区地域福祉活動計画の推進
- (2) 地域包括ケアシステムや地域福祉推進の調査・研究

### 3 研修事業【130千円】

【サービス区分事業活動支出 130千円】

区・地区社会福祉協議会の会員を対象に研修を実施します。

- (1) 区・地区社会福祉協議会研修会の開催

### 4 企画・広報事業【1, 226千円】

【サービス区分事業活動支出 1, 226千円】

機関紙・情報誌の発行、ホームページの運用による情報提供、他団体の行事等への参加による広報活動を行います。

- (1) 機関紙「おあしす」（年2回発行、編集委員会の開催）・情報誌「トピックス」（毎月発行）・パンフレット等の発行【共募】
- (2) ホームページの運用【共募】
- (3) たかつ区健康福祉まつり・高津区民祭・橘ふるさと祭り等への参加

### 5 地域福祉活動事業【2, 935千円】

【サービス区分事業活動支出 2, 935千円】

地域福祉活動の活性化、参加を促進します。

- (1) 地区社会福祉協議会への支援、連携・協働【共募】
- (2) 「おたっしや 10 のトライ」推進事業の推進（健康運動の推進、健康運動普及推進チーム「チームテントラ」会議の開催）
- (3) 「おたっしやでつながる地域の輪」推進事業の実施（地域福祉懇談会の開催、高津みんながつながる音楽会の開催）
- (4) 音楽カフェ等の開催（効果的な内容・方法等の検討）
- (5) 高津区敬老会の開催（祝品贈呈、功労者・寄付者表彰、実行委員会の開催）
- (6) 車椅子の貸出（一時的かつ緊急に必要な方、または研修等への貸出）
- (7) 移送サービス事業の実施（移送車による移送サービス、車両貸出し、移送ボランティア研修会・交流会の開催、運営委員会の開催）【共募】
- (8) 子育て支援事業の推進（こども子育て支援事業推進委員会の開催、子育て支援講座の開催、子育て支援グッズの貸出し）【共募】
- (9) ふれあい会食・配食、ミニデイケア実施団体交流事業の開催

## 6 団体等助成事業【12,092千円】

### 【サービス区分事業活動支出 12,092千円】

地区社会福祉協議会及び福祉関係団体が実施する事業が効果的・効率的に展開できるように必要な助成を行います。

- (1) 共同募金配分金による地区社協交付金の交付【共募】
- (2) 賛助会費の配分による地区社協への地域福祉活動費助成
- (3) 年末たすけあい募金による小地域福祉活動支援事業助成（審査会の開催）【共募】
- (4) ふれあい会食・配食、ミニデイケアへの助成
- (5) 高津区社会を明るくする運動への助成（推進委員会への参画）
- (6) 寄託金による地域活動団体への助成（記念事業、地域包括ケアシステム推進に向けた互助活動への助成）

## 7 共同募金事業【10,690千円】

- (1) 共同募金会が実施する共同募金運動（年末たすけあい運動含む）への協力
- (2) 共同募金配分金を財源とした事業の実施（※年末募金、共同募金の配分事業を再掲）

### 【共同募金配分金 10,690千円 ※前年度繰越金を含む】

ア 年末たすけあい見舞金の配分（民生委員児童委員を通じての年末見舞金の贈呈、配分委員会の開催）【3,847千円】

イ 年末たすけあい募金による地区社会福祉協議会への支援【2,210千円】

ウ 年末たすけあい募金による小地域福祉活動支援事業助成（審査会の開催）【2,050千円】

エ 機関紙「おあしす」（年2回発行、編集委員会の開催）・情報誌「トピッ

- クス」(毎月発行)・パンフレット等の発行【1千円】
- オ ホームページの運用【688千円】
- カ 移送サービス事業の実施(移送車による移送サービス、車両貸出し、移送ボランティア研修会・交流会の開催、運営委員会の開催)【601千円】
- キ 共同募金配分金による地区社協交付金の交付【1,241千円】
- ク 子育て支援事業の推進(こども子育て支援事業推進委員会の開催、子育て支援講座の開催、子育て支援グッズの貸出し)【52千円】

## 8 福祉パル管理運営事業【2,007千円】

### 【サービス区分事業活動支出 2,007千円】

「福祉パルたかつ」の適正な管理運営を行います。

- (1) 地域福祉活動拠点としての「福祉パルたかつ」の管理運営
- (2) 研修室、フリースペースの貸出し
- (3) 印刷機、紙折り機等の機材の貸出し
- (4) 福祉広報物の配架・掲示

## 9 生活福祉資金貸付事業【658千円】

### 【サービス区分事業活動支出 658千円】

生活福祉資金に関する相談・申請受付・連絡調整を行います。

- (1) 生活福祉資金に関する相談対応
- (2) 申請受付・償還事務
- (3) 貸付調査委員会の開催、民生委員児童委員を通じての現況調査
- (4) だいJOBセンター等関係機関との連携による支援

## 10 ボランティア活動振興事業【1,289千円】

### 【サービス区分事業活動支出 1,289千円】

ボランティア活動の促進及び福祉にかかわる意識づくりのために、ボランティア活動振興事業及び福祉教育の支援を推進します。

- (1) 高津区ボランティア活動振興センター運営委員会・事業企画部会の開催
- (2) ボランティア講座の開催
- (3) ボランティアに関する相談対応・情報提供
- (4) 「たかつボランティア情報」の発行(情報紙トピックスへの掲載等)
- (5) 寄託金の配分助成
- (6) たかつボランティア・当事者連絡会等との連携・支援(交流会の開催等)
- (7) 福祉教育に関する相談対応・情報提供
- (8) 「夏休み福祉・チャレンジボランティア体験学習」の実施(川崎市社協・市内他区社協・関係施設等の共催)

## 1 1 高津区あんしんセンター事業【193千円】

### 【サービス区分事業活動支出 193千円】

高齢者や障害のある方の権利擁護に関わる相談を受け、関係機関と連携しながら、ご本人が地域で安心して生活ができるよう支援を行います。

#### (1) 日常生活自立支援事業

ア 福祉サービス利用援助事業

イ 日常的金銭管理事業

ウ 書類等預かりサービス事業

#### (2) 成年後見制度利用促進事業

成年後見制度利用促進のため、広報や相談機能の充実を図り、必要としている方々の適切な利用につなげます。

## 1 2 老人いこいの家運営等事業【9,506千円】

### 【サービス区分事業活動支出 9,506千円】

「老人いこいの家」の適正な管理運営を行います。

(1) 指定管理者としての区内7か所（高津・上作延・子母口・末長・梶ヶ谷・東高津・くじ）の老人いこいの家の安全で安心できる管理運営

(2) いこいの家まつりの実施（高津・上作延・子母口・末長・梶ヶ谷・くじ）

(3) 利用者や地域住民の健康への意識啓発のための「健康の日」の推進と介護予防への取組みの強化

(4) こども文化センター等との連携による多世代交流事業の推進

(5) 高齢者を対象としたミニデイケアの実施（上作延・子母口・末長・東高津）

(6) 夜間・休日等施設開放事業の受託（梶ヶ谷）

(7) 自主活動グループの創生と育成

(8) 高齢者見守りネットワークの協力団体としての関係機関との連携

## 1 3 公益事業【1,733千円】

### 【サービス区分事業活動支出 1,733千円】

高齢者外出支援事業（高齢者フリーパス販売・交付）を実施します。

(1) 福祉パルたかつ及び高津老人福祉・地域交流センターにおける高齢者フリーパスの販売・交付

## 1 4 災害活動関連事業

### 【事業費は「ボランティア活動振興事業」に含む】

災害ボランティアセンターの周知及び設置運営訓練の実施等を通じて、災害時におけるボランティア活動への意識啓発及び実践活動の推進を図ります。

(1) 災害ボランティアセンターの設置運営訓練の開催

(2) 災害時の災害ボランティアセンターの運営



## 1 5 団体事務

共同募金運動及び民生委員児童委員活動の推進のための団体事務を行います。

- (1) 神奈川県共同募金会高津区支会団体事務（支会委員会の開催、赤い羽根募金・年末たすけあい募金の実施、区内福祉施設・団体からの配分申請の受付）
- (2) 高津区民生委員児童委員協議会団体事務（常任理事会、理事会、児童委員活動強化推進委員会及び主任児童委員部会、研修会、子育てサロンきらりの開催）

## 1 6 その他

その他、地域福祉推進に必要な事業の実施、行政・保健・医療・福祉関係機関・団体との連携、川崎市社会福祉協議会の事業への協力を行います。

- (1) 総合相談支援（関係機関・団体とのネットワークによる支援）
- (2) 行政との協働・連携（地域みまもり支援センターとの連絡会議の開催、多世代交流事業の促進、障がい当事者に関する講座等の実施）
- (3) たかつ心のパワーアップセミナーへの協力
- (4) 高齢・障がい・子ども子育て等関係機関・団体との連携
- (5) 福祉関係団体の事業への共催及び後援等の協力・支援
- (6) 実習生の受け入れ等福祉を学ぶ場の提供・協力
- (7) 川崎市社会福祉協議会の事業への協力

川崎市宮前区社会福祉協議会  
令和3年（2021）度事業計画

重点事業

- 1 地域福祉活動拠点の調査及び開拓
- 2 区社会福祉協議会のPR活動の強化
- 3 相談機能の強化・充実
- 4 新しい生活様式に即した事業の実施

## 事業計画の内容

### 1 宮前区社会福祉協議会運営事業【8,400千円】

【サービス区分事業活動支出 8,350円】

【共同募金配分金 50千円】

- (1) 常任委員会、運営協議会の開催
- (2) 正副会長会議の開催
- (3) 種別会員会議の開催
- (4) 賛助会員（協賛会員）の募集
- (5) 各種委員会の開催

### 2 調査・研究事業【115千円】

【サービス区分事業活動支出 115千円】

- (1) 第4期地域福祉活動計画の進行管理
- (2) 地域福祉活動拠点の調査・開拓

### 3 研修事業【100千円】

【サービス区分事業活動支出 30千円】

【共同募金配分金 70千円】

- (1) 区社協常任委員研修会の開催
- (2) 区社協会員研修会（地域懇談会）の開催
- (3) 地域住民の主体的な福祉活動促進のための福祉講座の開催

### 4 企画・広報事業【1,135円】

【サービス区分事業活動支出 1,135千円】

- (1) 「みやまえ福祉フェスティバル」の開催
- (2) 広報誌「みやまえの福祉」の発行（年4回）
- (3) ホームページの運営と充実に向けた見直し
- (4) キャラクターを用いた区社協事業の紹介及び各種事業パンフレットの作成
- (5) 地域情報誌や他機関の情報サイト等を活用した積極的な区社協事業PR
- (6) SNSを活用した情報発信と情報提供の在り方を検討

### 5 地域福祉活動事業【2,178千円】

【サービス区分事業活動支出 2,178千円】

- (1) 地区社会福祉協議会事業への支援・協力
- (2) 子育て支援に関する各種講座等の実施
- (3) 移送サービス事業の実施

- ア 登録運転ボランティアによる移送サービスの実施
- イ 移送サービス用車両の貸出
- ウ 登録運転ボランティア定例会の開催
- (4) 車いす貸出事業の実施
- (5) 買い物支援サービス事業の実施
  - ア 買い物支援サービス事業運営委員会の開催
  - イ 運転・添乗ボランティア連絡会の開催
  - ウ 社会福祉法人等の区内福祉施設と情報交換
  - エ 広報活動の推進
- (6) 地域の支援組織や医療・保健・福祉とのネットワークの構築
- (7) 地域福祉活動に関する情報提供・支援
- (8) 在宅介護者支援事業として、当事者やその家族への活動支援等

## 6 団体等助成事業【5, 651千円】

### 【サービス区分事業活動支出 5, 651千円】

- (1) 高齢者ふれあい活動支援事業（会食会、配食サービス、デイサービス活動）への助成
- (2) 社会を明るくする運動への助成
- (3) 子ども会等福祉関係団体への助成

## 7 共同募金事業

- (1) 神奈川県共同募金会川崎市宮前区支会の実施する共同募金運動への協力
- (2) 年末たすけあい配分事業

### 【共同募金配分金 6, 208千円】

ア 地域の福祉ニーズを持つ方への年末たすけあい見舞金配分事業の実施	【1, 820千円】
イ 地区社会福祉協議会への活動助成	【395千円】
ウ 福祉活動団体育成支援及び活動助成	【821千円】
エ 移送サービス事業の実施	【1, 444千円】
オ ボランティア活動振興センター研修等事業	【500千円】
カ 高齢者福祉事業の実施	【100千万】
キ 障がい者福祉事業の実施	【50千万】
ク 子育て支援事業の実施	【100千万】
ケ 青少年福祉事業の実施	【100千万】
コ 地域福祉活動計画関連事業	【100千万】
サ 「みやまえ福祉フェスティバル」等の広報啓発事業	【973千円】
シ 買い物支援サービス事業に関する講習会等の開催	【200千円】

## 8 福祉パル管理運営事業【110千円】

### 【サービス区分事業活動支出 110千円】

- (1) 研修室およびフリースペースの貸し出し
- (2) チラシ・ポスター等の掲示による情報提供
- (3) 印刷機等活動に必要な機器、機材の貸し出し

## 9 生活福祉資金貸付事業【831千円】

### 【サービス区分事業活動支出 831千円】

- (1) 貸付相談、及び情報提供
- (2) 貸付及び償還業務
- (3) 関係団体・機関との連携
- (4) 適切な相談対応を行うための基盤整備
  - ア 市社会福祉協議会の開催する生活福祉資金貸付担当者会議への参加
  - イ 研修会・説明会への参加
  - ウ ケースファイルの管理

## 10 ボランティア活動振興事業【950千円】

### 【サービス区分事業活動支出 950千円】

- (1) ボランティア活動振興センター運営委員会の開催
- (2) ボランティアに関する相談・調整機能の強化
- (3) 「宮前・ボランティア活動情報」の発行（年4回）
- (4) 福祉教育事業の推進
  - ア 小中学校の福祉教育事業への協力
  - イ 関係施設・機関等の研修への協力
  - ウ 福祉教育の充実のための多様なプログラムの作成
  - エ 協力団体等の調査及び連携の強化
- (5) 各種講座・セミナーの開催
- (6) 夏休みの福祉体験講座「チャレボラ 2021」の開催
- (7) 地域住民、ボランティアグループ・団体、施設等への情報提供、支援・連携の強化
- (8) ボランティア活動振興センターPRの強化
- (9) 地域福祉活動支援ボランティアの発掘・養成
- (10) 関係機関や中間支援組織との連携

## 11 あんしんセンター事業【495千円】

### 【サービス区分事業活動支出 495千円】

- (1) 日常生活自立支援事業
  - ア 福祉サービス利用援助事業

- イ 日常的金銭管理事業
  - ウ 書類等預かりサービス事業
- (2) 成年後見制度利用の促進

## 1 2 老人いこいの家運営等事業【6, 218千円】

### 【サービス区分事業活動支出 6, 218千円】

- (1) 「老人いこいの家」の適正な管理運営（区内5箇所）
- (2) 地域拠点施設としての機能の充実強化（相談・情報提供・活動支援等）
- (3) 教養講座及び介護予防講座等の実施
- (4) 施設の適切な保守管理
- (5) 利用者の活動発表や地域への啓発を目的としたいこいの家まつりの開催
- (6) 幅広い世代に向けた地域交流事業の実施
- (7) 老人いこいの家運営委員会の開催
- (8) ミニデイケアサービス事業
  - ア 平老人いこいの家
  - イ 白幡台老人いこいの家
  - ウ 鷲ヶ峰老人いこいの家
- (9) 夜間・休日等施設開放事業の実施
  - ア 野川老人いこいの家

## 1 3 公益事業【3, 758千円】

### 【サービス区分事業活動支出 3, 758千円】

- (1) 高齢者外出支援事業（高齢者フリーパス交付）の実施

## 1 4 災害活動関連事業

- (1) 災害ボランティア活動の啓発
- (2) 災害対策・事業関連における関係機関との連携強化

## 1 5 団体事務

- (1) 神奈川県共同募金会川崎市宮前区支会
- (2) 宮前区民生委員児童委員協議会
- (3) みやまえカフェ連絡会「まい Café み～や」

## 1 6 その他

- (1) 宮前区賀詞交換会の共催
- (2) 関係機関主催の会議、事業への参加、協力
- (3) その他、本会の目的を達成するため

# 川崎市多摩区社会福祉協議会 令和3年（2021）度事業計画

## 重点事業

### I ボランティア活動の振興（基本目標1－行動計画1－2）

多摩区ボランティアセンター運営委員会による各種ボランティア講座やボランティア相談会等により、多摩区のボランティア活動を推進します。

また、コロナ禍の取り組みとして、ICTを活用した新しい福祉教育の方法について、関係機関と検討し実践します。（事業計画：9ボランティア活動新事業）

### II 災害支援ボランティア活動の推進（基本目標1－行動計画2－2）

多摩区で行われる防災訓練や地域の災害に関する研修会等の機会に加え、ホームページも活用して、社協が担う災害ボランティアセンターの役割と機能についてより一層の周知に努めます。併せてコロナ禍を想定した災害ボランティア活動の方法等の検討も行います。（事業計画：13災害活動関連事業）

### III 情報提供の充実（基本目標2－行動計画3－1）

社協認知度の向上と区社協事業周知のため、町会・自治会の協力を得て継続して広報紙を発行するとともに、コロナ禍の中でも多世代に様々な福祉情報の発信をする際には、対面にならない方法としてホームページやフェイスブックなど、オンラインによる情報提供の充実も図ります。（事業計画：3企画・広報事業）

### IV 安定的に持続した組織・基盤づくり（基本目標2－行動計画4－3）

川崎市多摩区第4期地域福祉活動計画の中間見直しを基に、令和2年4月に合併した川崎市社会福祉協議会と一体となり地域福祉の一層の推進を図ります。

（事業計画：2調査・研究事業、16その他）

## 事業計画の内容

<共同募金配分金事業について>

共同募金配分金事業は【共募】と記載しています。

### 1 多摩区社会福祉協議会運営事業【10,534千円】

【多摩区支部運営事業サービス区分事業活動支出 10,534千円】

- (1) 常任委員会、運営協議会、正副会長会議等の運営
- (2) 一般会員、賛助会員、協賛会員の募集

### 2 調査・研究事業【625千円】

【調査研究事業、連絡調整事業サービス区分事業活動支出 625千円】

- (1) 中間見直し後の第4期地域福祉活動計画の進行管理
- (2) 種別会議等によるニーズ調査
- (3) 区社協・地区社協研修会の開催

### 3 企画・広報事業【2,082千円】

【企画広報事業サービス区分事業活動支出 2,082千円】

- (1) 広報紙「区社協だより多摩」の発行【共募】
- (2) ホームページの運営【共募】
- (3) 第13回多摩区社会福祉大会の開催【共募】
- (4) 多摩区民祭参加による啓発活動【共募】

### 4 地域福祉活動事業【306千円】

【地域福祉活動事業、在宅福祉活動事業、連絡調整事業サービス区分事業活動支出 306千円】

- (1) 地区社協活動の支援
- (2) おしゃべりサロン「いちにのさん！」の立ち上げ（子育てサロンからの移行）
- (3) 車椅子の貸出

### 5 団体等助成事業【4,687千円】

【助成事業、連絡調整事業、金品援護事業サービス区分事業活動支出 4,687千円】

- (1) 地区社協への助成【共募】
- (2) 寄付金を財源とした当事者団体、ボランティアグループへの助成
- (3) 高齢者ふれあい活動支援団体への助成



## 6 共同募金事業

【一般募金配分金事業、年末募金配分金事業サービス区分事業活動支出

11,407千円】

- (1) 共同募金会が実施する共同募金運動への協力
- (2) 共同募金配分事業の実施

【共同募金配分金11,407千円】

- ア 区内在住の福祉ニーズを持つ世帯への年末慰問金の交付  
【4,232千円】
- イ 福祉車両の貸出事業の実施 【525千円】
- ウ 子育てグループ交流会の実施 【24千円】
- エ 地域福祉貢献事業の起業グループへの助成 【152千円】
- オ 福祉関係団体、行事への助成（母親クラブ、社会を明るくする運動、多摩ふれあいまつり、たまたま子育てまつり） 【497千円】
- カ 広報紙「区社協だより多摩」の発行 【770千円】
- キ ホームページの運営 【220千円】
- ク 第13回多摩区社会福祉大会の開催 【399千円】
- ケ 多摩区民祭参加による啓発活動 【280千円】
- コ 地区社協への助成 【3,055千円】
- サ 大学生へのボランティア活動の啓発 【10千円】
- シ 各種ボランティア講座の開催 【173千円】
- ス 福祉教育の推進 【540千円】
- セ 総合防災訓練等での災害ボランティアセンターの周知活動 【530千円】

## 7 福祉パル管理運営事業【140千円】

【福祉パルたま運営事業サービス区分事業活動支140千円】

- (1) 研修室、ボランティアコーナーの貸出し
- (2) 印刷機等の機材、機器の貸出し
- (3) 情報コーナーを活用したチラシ等の配架とポスター等の掲示

## 8 生活福祉資金貸付事業【662千円】

【生活福祉資金貸付事業サービス区分事業活動支出662千円】

- (1) 生活福祉資金の貸付に関する相談及び情報提供
- (2) 生活福祉資金の貸付・償還援助
- (3) 生活福祉資金貸付調査委員会の運営
- (4) 滞納世帯への償還援助

## 9 ボランティア活動振興事業【1, 170千円】

【ボランティア活動振興事業、地域福祉活動事業サービス区分事業活動支出

1, 170千円】

- (1) 多摩区ボランティアセンターの運営
- (2) ボランティア相談会「たまぼらひろば」の開催
- (3) ボランティア情報誌「たまぼら」の発行と区社協ホームページの活用によるボランティア情報の発信
- (4) 大学生へのボランティア活動の啓発【共募】
- (5) 各種ボランティア講座の開催【共募】
- (6) 福祉教育の推進【共募】
  - ア 福祉教育に関する相談支援
  - イ 教職員と福祉学習支援者との交流会の開催
  - ウ 福祉教育セミナー、親子参加型福祉講座の開催
  - エ 福祉教育ハンドブックの周知と効果的な活用の検討
  - オ 福祉教育用福祉用具の貸し出し
  - カ ホームページを活用した福祉教育推進に向けての情報発信

## 10 多摩区あんしんセンター事業【260千円】

【日常生活自立支援事業サービス区分事業活動支出 260千円】

- (1) 日常生活自立支援事業
  - ア 福祉サービス利用援助事業の実施
  - イ 日常的金銭管理事業の実施
  - ウ 書類等預かりサービス事業の実施
- (2) 成年後見制度利用促進事業
  - ア 成年後見制度利用促進のための広報活動
  - イ 成年後見制度利用促進のための相談

## 11 老人いこいの家運営事業【9, 303千円】

【多摩区老人いこいの家指定管理事業、老人いこいの家受託経営事業サービス区分事業活動支出9, 303千円】

- (1) 区内7館（登戸、菅、錦ヶ丘、長尾、枳形、中野島、南菅）老人いこいの家の管理運営
- (2) いこいの家公開講座の開催
- (3) こども文化センター等との多世代交流事業の実施
- (4) 「ふくし寄合処たま」（登戸・長尾・中野島・南菅・錦ヶ丘）の開催
- (5) 老人いこいの家運営委員会、老人いこいの家運営委員長会議の運営
- (6) 管理人、臨時職員研修会の開催
- (7) 区内3館（登戸、菅、中野島）老人いこいの家でのミニデイケアサービス事業の実施

## 1 2 公益事業【9千円】

【多摩区支部陰影事業サービス区分事業活動支出 9千円】

- (1) 川崎市高齢者フリーパスの販売

## 1 3 災害活動関連事業【530千円】

【共同募金配分金 530千円】

- (1) 総合防災訓練等での災害ボランティアセンターの周知活動【共募】

## 1 4 団体事務

- (1) 神奈川県共同募金会多摩区支会としての募金活動の推進
- (2) 多摩区民生委員児童委員協議会への協力支援
- (3) 多摩区当事者・ボランティア連絡会「たまわかくさ」への協力支援

## 1 5 その他

- (1) 関係機関・団体との円滑な連携関係を構築し、地域における福祉的課題の把握に努める
- (2) 川崎市社会福祉協議会が実施する事業に協力し、地域福祉を推進する。

川崎市麻生区社会福祉協議会  
令和3年（2021）度事業計画

重点事業

- 1 区民の福祉や社会福祉協議会への理解を促進するための効果的な広報・啓発事業の展開
- 2 地区社会福祉協議会を中心とする住民主体の小地域福祉活動の支援及び地域包括ケアシステムの構築に向けた地域力向上の取り組み
- 3 ボランティア活動振興センター事業（福祉教育を含む）の充実強化
- 4 区社協自主財源確保のための取り組みの強化
- 5 コロナ禍をふまえた今後の麻生区社会福祉協議会のあり方についての検討

## 事業計画の内容

### 1 麻生区社会福祉協議会運営事業【9, 217千円】

【麻生区支部運営事業サービス区分活動支出 9, 187千円】

【共同募金配分金 30千円】

常任委員会を中心とした円滑な運営を図るとともに、地域福祉のさらなる推進に向けて、効果的な区社協運営に努めます。また、今後の区社協組織体制や事業等、区社協および地区社協のあり方を検討します。

賛助会員募集事業については、コロナ禍による感染拡大防止のため、例年2月の重点募集期間を6月～7月に変更し実施します。

- (1) 常任委員会、運営協議会（会員意見交換会）の開催
- (2) 事業委員会、各委員会の開催
- (3) 種別会員会議の開催
- (4) 賛助会員（協賛会員）募集事業の実施（募集強化月間6～7月）
- (5) 各事業の効果的な連携

### 2 調査・研究事業【500千円】

【調査研究事業サービス区分事業活動支出 500千円】

新たに策定した「第4期麻生区地域福祉活動計画」の冊子を作成し、区民や関係機関に周知します。また「第4期麻生区地域福祉活動計画」を推進し、その進捗状況については常任委員会において把握し、必要に応じて点検・見直しを行います。

- (1) 常任委員会にて「第4期麻生区地域福祉活動計画」の進捗管理を行います。
- (2) その他必要な調査研究

### 3 研修事業

【麻生区支部運営事業サービス区分事業活動支出 9, 187千円に一部計上】

区社協常任委員対象の研修を開催します。また事務局職員の資質向上のため、各種研修へ積極的に参加します。

- (1) 区社協常任委員研修の開催
- (2) 区社協職員研修の実施
- (3) その他必要な研修の実施

### 4 企画・広報事業【4, 289千円】

【広報啓発事業サービス区分事業活動支出 1, 360千円】

【福祉まつり受託事業サービス区分事業活動支出 2, 129千円】

【共同募金配分金 800千円】

社会福祉大会、広報紙・ホームページ等の様々な機会を通して、区民への福祉の

啓発、広報、情報提供に努めます。

(1) 第32回あさお福祉まつりの開催（予定）

(2) 広報啓発委員会の開催

ア 「親子福祉探検隊」や「福祉啓発映画会」等の啓発事業の実施

イ 広報紙「ほほえみ」の発行（年2回）

ウ こどもや若い世代への福祉の啓発について福祉教育推進委員会と協働で検討する

エ ホームページの運営

オ 区社協・地区社協活動への理解促進と賛助会員募集のための広報

カ 区社協の認知度を上げるための広報啓発の推進

キ 麻生区社会福祉協議会紹介パネルの作成

ク 公式キャラクターを使用した区社協のPR

(3) あさお区民まつり、認知症普及啓発イベント「RUN伴+」等の地域のイベントに参加、協力

## 5 地域福祉活動事業【4,043千円】

【調査研究事業サービス区分事業活動支出 500千円】

【ボランティア活動振興事業サービス区分事業活動支出 1,250千円】

【移送サービス事業サービス区分事業活動支出 643千円】

【共同募金配分金 1,650千円】

地域包括ケアシステムの推進に向け、地域福祉活動事業を進めます。

(1) 地区社協の自主的な運営と活動の推進に向けた支援、連絡会議の開催

(2) 地域のつながりによる見守り・助け合い活動の促進

(3) 関係団体・機関等との連携、会議等への参加

(4) 社会福祉法人・施設等との連携、種別会員会議の開催

(5) 車椅子・福祉用具の貸出事業の実施

(6) 移送サービス事業の実施

ア 移送サービス運営委員会の開催

イ 移送サービスボランティア定例会の開催

ウ 麻生サロン送迎等推進会議への参加

エ 区内移送サービス全体の周知、利用者及び運転ボランティアの確保のために広報・啓発活動の充実

## 6 団体等助成事業【7,849千円】

【助成事業サービス区分事業活動支出 6,609千円】

【共同募金配分金 1,240千円】

地区社会福祉協議会及び福祉関係団体が実施する事業が効率的に展開できるよう必要な助成を行います。

(1) 賛助会費を財源とし、地区社協活動へ地域福祉活動費として、助成

- (2) 地域のボランティアグループ、及び当事者団体の運営・活動の支援を目的に、助成要綱に基づいて助成
- (3) 地域の会食会・配食サービス・ミニデイサービスの実施グループを対象に、助成事業要綱に基づいて助成
- (4) 社会を明るくする運動へ助成

## 7 委員会活動事業【3,095千円】

【在宅福祉サービス事業サービス区分事業活動支出 262千円】

【広報啓発事業サービス区分事業活動支出 1,360千円】

【子育て支援事業サービス区分事業活動支出 220千円】

【共同募金配分金 1,253千円】

委員会の課題に沿った事業を進めます。

- (1) 在宅福祉サービス事業
  - ア 在宅福祉サービス委員会の開催
  - イ 地域でともに生きるを考える懇談会の開催
  - ウ 地域の関係づくりの大切さを考える講演会の開催
  - エ 委員研修の開催
- (2) 広報啓発事業（再掲）
  - ア 広報啓発委員会の開催
  - イ 「親子福祉探検隊」等の啓発事業の実施
  - ウ 広報紙「ほほえみ」の発行年2回)
  - エ こどもや若い世代への福祉の啓発について福祉教育推進委員会と協働で検討する。
  - オ ホームページの運営
  - カ 区社協・地区社協活動への理解促進と賛助会員募集のための広報
  - キ 区社協の認知度を上げるための広報啓発の推進
  - ク 麻生区社会福祉協議会紹介パネルの作成
  - ケ 公式キャラクターを使用した区社協のPR
- (3) 子育て支援事業
  - ア 子育て支援委員会の開催
  - イ 子育て関連グループ交流会の開催
  - ウ ペアレントトレーニング（未就学児の親向け講座）の開催
  - エ ペアレントトレーニング参加者交流会の開催
  - オ 小学生の子どもを持つ親を対象とした講演会の開催
  - カ あさお子育てフェスタへの参加

## 8 共同募金事業

- (1) 神奈川県共同募金会川崎市麻生区支会の実施する共同募金運動への協力
- (2) 共同募金配分金を財源として事業を実施（全額共同募金を財源とする事業と

一部を財源とする事業)

**【共同募金配分金 7,673千円】**

次のア～ウは、共同募金配分金のみを財源として行う事業

ア 年末たすけあい配分事業（区内の福祉ニーズを持った世帯に「見舞金」の配布 **【3,500千円】**

イ あさおオモチャとしょかん運営事業 **【106千円】**

次のエ～コは、財源の一部について共同募金配分金を受けて行う事業

ウ ボランティア・当事者連絡会育成費 **【40千円】**

エ 団体等助成事業 **【1,200千円】**

オ 区社協運営事業 **【30千円】**

カ 在宅福祉サービス事業 **【120千円】**

キ ボランティア活動振興事業 **【900千円】**

ク 広報啓発事業 **【800千円】**

ケ 子育て支援事業 **【227千円】**

コ 移送サービス事業 **【750千円】**

## 9 福祉パル管理運営事業【318千円】

**【福祉パルあさお運営事業サービス区分事業活動支出 318千円】**

川崎市からの委託により、ボランティア・市民活動の支援を目的とした活動拠点施設「福祉パルあさお」の管理運営を行います。

## 10 生活福祉資金貸付事業【499千円】

**【生活福祉資金貸付事業サービス区分事業活動支出 499千円】**

神奈川県社会福祉協議会からの委託により、低所得者、障害者又は高齢者に対し、資金の貸付けと必要な相談支援を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的として実施します。

## 11 ボランティア活動振興事業【2,150千円】

**【ボランティア活動振興事業サービス区分事業活動支出 1,250千円】**

**【共同募金配分金 900千円】**

区民の福祉についての高揚と区内ボランティア活動の効果的な振興を図ることを目的とし、各種事業を実施します。

- (1) ボランティア活動振興センター運営委員会の開催
- (2) 夏休み福祉・ボランティア体験学習「チャレボラ2021」の開催（関係機関の共催）
- (3) ボランティア養成講座「地域ボランティアデビュー2021」の開催



(はじめてみよう！ボランティア2021、ボランティア体験、フォローアップ交流会等)

- (4) ボランティアコーディネート委員会の開催
- (5) 「ボランティア相談コーナー」の再開に向けた検討
- (6) 「ぼらぼら広場」の発行(年6回)
- (7) あさおボランティア・当事者連絡会との連携
- (8) 福祉教育推進委員会の開催
- (9) 福祉教育に関する相談・紹介・調整
- (10) 災害ボランティアについての取り組みの推進
  - ア 麻生区災害ボランティアに関する連携会議の開催
  - イ 麻生区総合防災訓練への参加
- (11) 麻生市民館、NPO法人あさお市民活動サポートセンター(やまゆり)との協力・連携強化

## 1.2 麻生区あんしんセンター事業【242千円】

### 【日常生活自立支援事業サービス区分事業活動支出 242千円】

高齢者や障害のある方の権利擁護にかかわる相談を受け、関係機関と連携しながら、ご本人が地域で安心して生活できるよう支援を行います。

- (1) 日常生活自立支援事業
  - ア 福祉サービス利用援助事業
  - イ 日常的金銭管理事業
  - ウ 書類等預かりサービス事業
- (2) 成年後見制度利用促進事業

成年後見制度利用促進のため、広報や相談機能の充実を図り、必要としている方々の適切な利用につなげます。

## 1.3 老人いこいの家運営等事業【9,121千円】

### 【老人いこいの家指定管理事業サービス区分事業活動支出 9,121千円】

麻生区内7館の老人いこいの家の適正な管理運営を行います。

- (1) 指定管理事業
  - ア 運営委員会の開催
  - イ 教養の向上及びレクリエーションに関する事業
  - ウ 多世代交流・地域交流に関する事業
  - エ 健康づくり・介護予防に関する事業
  - オ 高齢者の社会参加を促し、高齢者の活躍の場につながる取り組みを推進
  - カ 消防訓練・避難訓練、各種出前講座の実施
  - キ 管理人研修・管理人連絡会議の企画実施

## 1 4 公益事業

【麻生区支部運営事業サービス区分事業活動支出 9, 187千円に一部計上】

高齢者外出支援事業（高齢者フリーパス交付）の実施

## 1 5 災害活動関連事業

【ボランティア活動振興事業サービス区分事業活動支出 1, 250千円に一部計上】

「事業継続計画」、「職員行動マニュアル」及び「災害ボランティア設置・運営マニュアル」に基づき、災害時の対応を行います。また、平時からの災害時における体制整備を進めます。

(1) 災害ボランティアについての取り組みの推進（再掲）

ア 麻生区災害ボランティアに関する連携会議の開催

イ 麻生区総合防災訓練への参加

(2) 災害対策・事業関連

ア 事業継続計画の定期的な検証

(3) 災害発生時に必要な物品等の整備

## 1 6 団体事務

関係する団体の事務局として運営・活動の支援協力を行います。

(1) 神奈川県共同募金会川崎市麻生区支会への協力

(2) 麻生区民生委員児童委員協議会

(3) 関係団体の事務協力

(4) 麻生区賀詞交歓会の共催

## 1 7 その他

地域福祉推進に必要な事業を実施します。

(1) 川崎市社会福祉協議会の事業への協力

(2) その他必要な事業の実施